

「地域密着型金融」推進計画

平成24年度の取組状況



平成25年8月
株式会社西京銀行



I. 地域密着型金融の推進に関する基本方針

企業理念

ACT-BANK

お客様の期待に確実に応える銀行を目指します。

- A - Active (地域の活性化)
- C - Communication (コミュニケーション重視)
- T - Trend (時代のニーズを先取り・創造)



中期経営計画

「～一人でも多くのお客さまに「さすが西京」のサービスを～」

平成24年4月～平成27年3月

3つの基本方針

1. お客様中心主義 (Customer Centric) を徹底します。
* 銀行の戦略、意思決定等すべての起点をお客さまにおきます
2. 地域の活性化に貢献します。
3. より多くのお客さまから選ばれ、地域のシェアを高めます。



地域密着型金融推進計画

「中長期的な視点」で「継続的な取組み」を実施

平成24年4月～平成27年3月

3つの重点推進項目

1. お客様のライフステージに応じた適切なコンサルティング機能の発揮
2. 地域の面的再生への寄与
3. 地域やお客様への積極的な情報発信

「企業理念」に基づく「中期経営計画」と「地域密着型金融」の一体推進により、地域の発展に貢献するとともに、当行の企業価値向上を図ってまいります。

Ⅱ. 平成24年度「地域密着型金融推進計画」の取組状況

Ⅱ-1 お客様のライフステージに応じた適切なコンサルティング機能の発揮

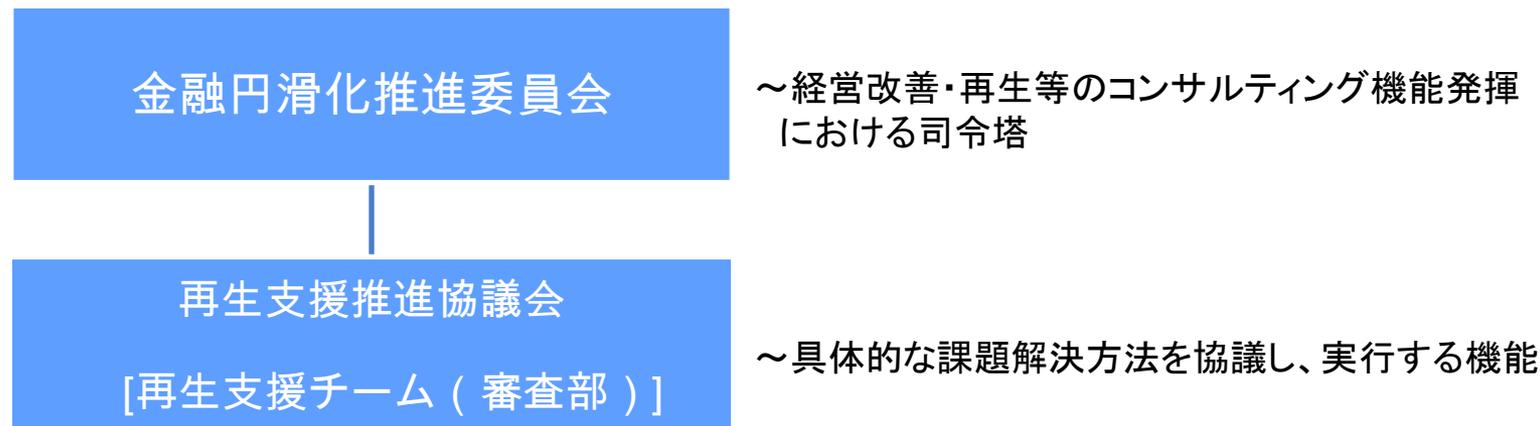


①事業再生サポート

金融円滑化への積極的な取り組みを実施 —金融円滑化リーダーを全店配置し、地域企業をサポート

➤ さいきょう再生支援プロジェクト始動

当行は中期経営計画の基本方針のひとつに「地域の活性化への貢献」を掲げ、その重点施策として「地域金融の円滑化」に積極的に取り組んでおり、「さいきょう再生支援プロジェクト」を立ち上げ、全庁的な取り組みを実施してまいりました。



➤ さいきょう地域支援ファンド(最大5億円)を設立

金融円滑化の出口戦略として、中小企業再生支援のために当行グループ会社であります(株)エス・ケイ・ベンチャーズとの共同出資で「さいきょう地域支援ファンド」を創設し、地元中小企業さまの事業再生、組織再編成等に対応しております。

ファンド取り扱い件数	2件
ファンド実行金額	60.5百万円

II. 平成24年度「地域密着型金融推進計画」の取組状況

II-2 お客様のライフステージに応じた適切なコンサルティング機能の発揮



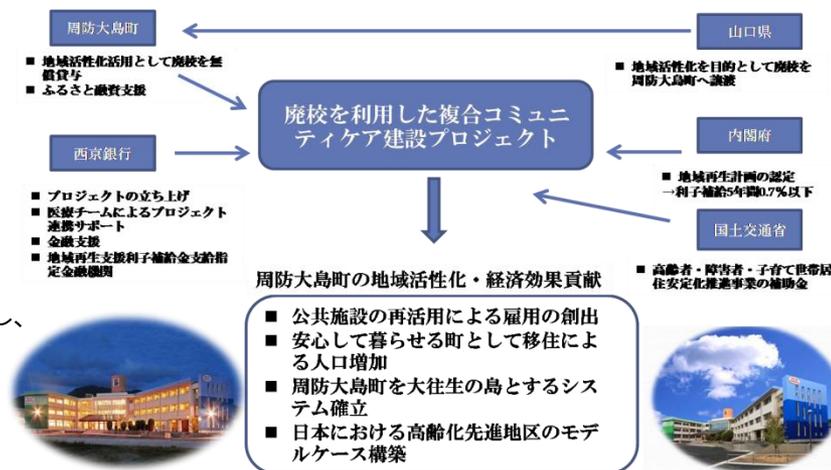
②医療介護分野サポート

医療関連専担チームによる専門的かつ高度なコンサルティングを実施 一成長分野における地域の需要に積極対応(実績はP8に記載)

➤ 高齢化先進地区の地域再生プロジェクト支援

『廃校を活用したコミュニティケア建設』

プロジェクトの舞台となったのは人口約2万人の山口県周防大島町。住民の約半数が65歳以上の高齢者の街です。“生まれ育った島で最期まで安心して暮らせる環境・施設”を構築するプロジェクトに参画しました。本プロジェクトにより、周防大島町の地域活性化に大きな経済効果をもたらし、雇用の創出、ターンによる定住人口の増加にも繋がっています。<<平成24年度地域密着型金融における顕彰を受けた事案>>



➤ メディカルサポート定期預金の発売

地域の医療関連事業者さまのご要望に“オーダーメイド”でお応えし、100%ご満足いただけるサービスの提供を行っております。

医療関連事業者さまへ

年 0.35%

メディカルサポート定期預金

お取扱期間
平成24年12月3日～平成25年3月29日

➤ 医療従事者の会を開催

地域医療機関の事務長等を対象とした勉強会を開催し、最新情報をご提供。



Ⅱ. 平成24年度「地域密着型金融推進計画」の取組状況

Ⅱ-3 お客様のライフステージに応じた適切なコンサルティング機能の発揮



③ アジア進出企業サポート

アジア情報の積極的な発信を実施 —各専門機関との連携により情報発信力の強化

- ▶ 日本貿易振興機構山口貿易情報センター(ジェトロ山口)および周南地域地場産業振興センターとの「中小企業の海外展開支援業務協力に関する合意書」の締結

合意書の締結により3機関が連携・協力し、相互の組織を補完し合い、中小企業さまの海外展開事業を強力にサポートしてまいります。

- ▶ 貿易投資相談会の実施

ジェトロ山口、周南地域地場産業振興センターのとの共催で、周南市において毎月「貿易投資相談会」を実施しています。

- ▶ 海外視察の実施

平成24年度は5月に中国青島視察、6月および12月にインドニューデリー視察を実施しました。延べ15名のお客さまにご参加いただき、現地の投資環境の確認、商談を実施いたしました。



- ▶ さいきょうアジアセミナーの開催

専門機関と連携した海外セミナーを実施し、現地の最新情報のご提供に努めています。

6月インドセミナー(下関・周南)	参加102名
10月インドネシアセミナー(宇部・周南)	参加70名
11月ベトナムセミナー(周南)	参加23名



II. 平成24年度「地域密着型金融推進計画」の取組状況

II-4 お客様のライフステージに応じた適切なコンサルティング機能の発揮



④創業・事業承継・新成長分野サポート

創業(第2創業)者を増やし、次世代経営者の育成を実施 —地域での産業創出・雇用拡大に向けた各種施策の取り組み

➤ さいきょう“実践”創業塾2013の開講

自分の夢・アイデアを実現し、地域の活性化に向けてチャレンジする創業さまをサポートするため、『さいきょう“実践”創業塾』を開講致しました。全6回にわたる実践指導・個別指導を実施し、21名さまが修了されました。

➤ さいきょう成長基盤強化支援ファンド(200億円)を設立

日本銀行の成長基盤強化を支援するための資金供給制度を活用した「さいきょう成長基盤強化支援ファンド」を導入していますが、ファンド総額を拡大するとともに取扱期間を延長、また新たに小口の投融資枠を新設致しました。

➤ さいきょうJE養成塾を開講

地域企業さまの後継者・経営幹部層育成ニーズにお応えするために、実践的な知識を学んでいただくとともに、業種・業態の垣根を超えた交流の場をご提供しています。平成24年度は周南校・下関校・宇部校・広島校・山口防府校・岩国柳井校・福岡北九州校を開催致しました。

日付	日時	主な内容
1月20日(日)	10:00~12:00	開塾式(1)
1月27日(日)	9:30~11:30	ビジネスモデル構築(1)
2月3日(日)	10:00~12:00	事業計画(1)
2月10日(日)	9:30~11:30	ビジネスモデル構築(2)
2月17日(日)	9:30~11:30	ビジネスモデル構築(3)
2月24日(日)	9:30~11:30	ビジネスモデル構築(4)
3月2日(日)	10:00~12:00	事業計画(2) 卒業式(2)

➤ さいきょう農林漁業成長産業化ファンドの設立

当行ならびに株式会社エス・ケイ・ベンチャーズは株式会社農林漁業成長産業化支援機構と共同でファンドを設立いたしました。農林漁業を活性化させ、農山漁村における雇用創出と成長産業化に取り組み、地域経済の発展に貢献いたします。

➤ 一般社団法人山口県中小企業診断協会との「中小企業等支援及び地域活性化に向けた連携に関する覚書」の締結

金融円滑化法の出口戦略として、また経営革新等支援機関としてのコンサルティング機能をより強化していくことを目的に覚書を締結いたしました。中小企業さまの経営改善・経営革新支援等これまで以上に積極的に取り組んでいます。



Ⅱ. 平成24年度「地域密着型金融推進計画」の取組状況

Ⅱ-5 お客様のライフステージに応じた適切なコンサルティング機能の発揮



⑤環境方針に基づく各種サポート

環境保全に配慮した金融商品・サービス提供を実施 —国内クレジット制度への参画による

➤ CO2オフセット(45t)を実施

当行は株式会社MIHORI(本社:山口市 代表取締役:藤井 公)さまのCO2排出削減事業に共同実施者として参画しており、同事業から創出される国内クレジット(排出権)を45t購入し、購入した排出権と当行営業用バイクにかかるCO2をオフセット致しました。

今後も、国内クレジットを利用して、地域イベントの応援、自らの排出削減等に取り組むとともに、環境保全に積極的な地元企業さまに対するサービス提供に努めてまいります。

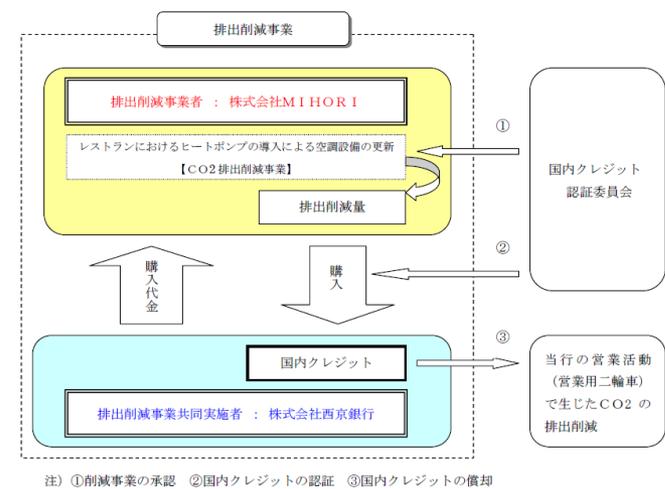
➤ 夏休み絵日記コンクールを開催

キャンペーン定期預金「夏休み定期預金」を販売し、お預入れいただいたお客さまにカーボンオフセット商品「6色クレヨン」をプレゼント。
このクレヨンを使用した「夏休み絵日記コンクール」を開催致しました。

➤ 周南冬のツリーまつりでCO2の地産地消と東北復興支援

国内クレジット制度とオフセット・クレジット制度を活用して、周南冬のツリーまつりをバックアップいたしました。

今回は山口県内の商業施設が省エネ化で創出した国内クレジットと岩手県県有林で実施される森林整備で吸収されるCO2吸収量を当行が購入し、周南冬のツリーまつりで排出されるCO2量と相殺することで“CO2の地産地消”と“東北復興支援”を同時に実施いたしました。



Ⅱ. 平成24年度「地域密着型金融推進計画」の取組状況

Ⅱ-6 お客様のライフステージに応じた適切なコンサルティング機能の発揮



⑥各階層コミュニティの活動サポート

金融機能を活用した積極的なコンサルティングを実施 —地域の多様なニーズに対応する取り組み

➤ ローンセンター日曜営業開始

ローンセンターを中心としたコンサルティング機能を強化させ、平日のご来店が困難なお客さまや、休日を利用してじっくりご相談されたいお客さまなどのご要望にお応えしています。

➤ おまとめローンを活用した生活改善をサポート

コンサルティング機能を発揮し、豊かな社会実現に向け、お客さまの生活改善に向けたローン商品をご提供。



➤ 第23回公益財団法人西京教育文化振興財団の助成金交付

当財団は山口県の教育・文化・芸術・スポーツの振興に顕著な功績があった団体等に毎年助成を行っています。

平成24年度は12団体、総額280万円を助成しております。

(助成累計 148先 6,110万円)



➤ さいきょうシニアスプリングカレッジの定期的開催

シニア層へのサービス拡充に向け、年金コミュニケーター配置を進めています。また、シニア層の知的探究心向上にお応えするために、山口県内の4大学と連携し「シニアスプリングカレッジ」を開催しています。

<これまで計7回開催し、延べ410名の方に受講頂いております>

II. 平成24年度「地域密着型金融推進計画」の取組状況

II-7 地域の面的再生に向けた各種取り組み①

▶ ビジネスマッチング機会の創出 ～やまぐち総合ビジネスメッセへの協力～

やまぐち総合ビジネスメッセ開催 ～さいきょう未来創造プロジェクトをプロデュース～

平成24年10月26日、周南市の麒麟ビレッジ総合体育館にて「やまぐち総合ビジネスメッセ」が開催されました。229社さまが出席され、多くのお客様が来場されました。

■さいきょう未来創造プロジェクト

さいきょう未来創造プロジェクトのブースには36社の企業さまがご出展いただきました。ブースに様々なお客さまが足を運ばれ、多くの出会いの機会を演出することが出来ました！



■東北復興支援

岩手県気仙沼より八葉水産さまがご出展されました。ブースには多くのお客さまが列を作り、商品を購入しておりました。八葉水産様もお客さまも大満足です！



■高校生も来場

課外授業の一環として、近隣の小学生、中学生、高校生も来場されました。高校生は興味のある企業ブースで熱心に質問をしていました。



■日本政策金融公庫様ブースに

日本政策金融公庫さまのブースに当行との業務連携のポスターを掲示させていただきました。



▶ さいきょう経営力強化セミナーの実施

新たなサービスの展開やお取り組みによって経営力の強化を目指すお客さまに国の施策や参考となる先進事例をご紹介します。(平成24年度は計4回開催)

第1回 さいきょう経営力強化フォーラム ～農林漁業の6次産業化&農商工連携～

- 平成24年12月4日、周南市文化会館にて第1回経営力強化フォーラムを開催、総勢74名のお客様にご参加いただきました。



- 中小機構整備基盤機構の石井様より農商工連携事業の概要と取組事例について講演いただきました。

- 6次産業化先進事例といたしまして、株式会社秋川牧園様、やまいもまつり有限会社様、三笠産業株式会社様より事業の取り組みについて講演いただきました。



- 最後に農林水産省の南野さまより、農林漁業成長化ファンドの概要の説明をいただきました。



第2回さいきょう経営力強化フォーラム ～建設企業の未来事業戦略～

- 平成24年12月10日、周南市文化会館にて第2回経営力強化フォーラムを開催、総勢55名のお客様にご参加いただきました。
- 中小企業診断士の谷口先生より企業における事業戦略のヒントについて講演いただきました。
- 株式会社三州建設の小川社長さまより、先進事例として農業経営についてご説明いただきました。



- 安本建設株式会社の安本社社長さまより、保育事業の経営についてご説明いただきました。



- 日本ハウスの高下専務様より壁面緑化についてのご説明をいただきました。
- 山口トータルホームさまより、廃タイヤを利用した「エコ鉢くん」事業についてご説明いただきました。



Ⅱ. 平成24年度「地域密着型金融推進計画」の取組状況

Ⅱ-7 地域の面的再生に向けた各種取り組み②

➤ 産学公金連携への取り組み～地域産業の育成を図り雇用の拡大を目指す

当行では行内呼称資格「さいきょう産学公金連携コーディネーター」制度を創設し、各機関との連携を図りながら、地域産業の育成をサポートしております。また、これら宇部市を中心とした産学公金連携の会(キューブサロン)における事務局を努めております。また、徳山高専での寄附講座開講をはじめ、宇部高専シンポジウムでのニーズ発表、広島経済大学での特別講義等、地域の学術専門機関と積極的に交流し、お客さまの課題解決を行っております。

さいきょう産学公金連携コーディネーター養成講座
～周南校&宇部校～

さいきょう産学公金コーディネーターが30名誕生しました！

■平成24年11月6日 周南校 開催

山口大学、徳山大学、徳山高専専門学校より先生をお招きし、地域における産学公金連携についての講義。さらにやまぐち産業振興財団の知財コーディネーターより知財についての講義を受けました。その後、中国IBC主催のスゴイ経営者講演に参加し、安成工務店さま、酒南山田さまの社長の貴重な講演を聞くことが出来ました。

■平成24年11月21日 宇部校 開催

山口大学、山口東京理科大学、宇部高等専門学校より先生をお招きし、地域における産学公金連携についての講義。さらにやまぐち産業振興財団の知財コーディネーターより知財についての講義を受けました。その後、宇部高専主催のSEEDS&NEEDSシンポジウムと宇部の異業種交流会であるキューブサロンに参加しました。

今回誕生した産学公金連携コーディネーター30名は、各営業店&本場で産学公金連携の取り組みを推進していきます。
今後の成果を期待しています！！

➤ ふるさと投資(地域活性化小口投資)による資金調達支援

ミュージックセキュリティーズ(株)との業務提携により、マイクロ投資プラットフォーム「セキュリティ」を活用した資金調達支援を実施。第1号案件として、(株)はつらつ様の資金調達をご支援。

➤ 第6回山口県応援ファンド「はつらつ長州」寄付金を贈呈

ご当地ファンド「はつらつ長州」の信託報酬より、地域の学術研究機関・ベンチャー企業に寄付金を贈呈。平成24年度は3先に140万円を贈呈(累計:18先 665万円)

Ⅲ. 平成24年度「地域密着型金融推進計画」実績数値

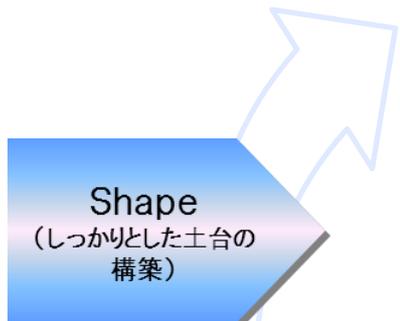
平成24年度「地域密着型金融」推進計画

公表項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計
1.医療・介護機関への支援実績					
医療・介護機関の開業、拡大、変革等における資金支援の取組実績					
取組先数(件)	17件	25件	13件	12件	67件
取組金額(百万円)	1,745百万円	1,574百万円	911百万円	1,053百万円	5,284百万円
残高(百万円)	11,868百万円	12,834百万円	13,759百万円	14,750百万円	14,750百万円
2.新規創業支援実績					
地域活力を創出する産業育成、地域ブランド品の開発支援として新規創業資金支援の取組実績					
新規企業支援融資先数(件)	5件	24件	14件	32件	75件
新規企業支援融資取組金額(百万円)	44百万円	333百万円	47百万円	354百万円	780百万円
3.成長分野等への支援実績					
成長基盤強化に資する分野への投資支援取組実績					
さいきょう成長基盤強化ファンド件数(件)	5件	6件	4件	3件	18件
さいきょう成長基盤強化ファンド取組金額(百万円)	710百万円	962百万円	525百万円	704百万円	2,901百万円
4.外部連携機関等によるコンサルティング実績					
サポートアドバイザーによる相談対応・専門家派遣実施状況					
SA相談対応及び専門家派遣件数(件)	32件	36件	38件	46件	152件
5.経営改善支援実績					
中小企業金融円滑化の出口戦略支援として、金融円滑化法対応先へ経営改善計画の支援先実績					
金融円滑化法対応先へのコンサルティング機能付与先数(先)	99先	184先	10先	7先	300先
6.コンサル機能を発揮した消費者ローン実行					
「おまとめローン」等を通じたお客さまの生活改善支援取組実績					
実行件数(件)	2,873件	2,535件	1,633件	1,092件	8,133件
実行額および極度額合計(百万円)	2,626百万円	2,064百万円	1,423百万円	1,241百万円	7,355百万円
7.年金コミュニケーション訪問延べ回数(件)	10,457件	15,545件	16,110件	15,562件	57,674件

地域密着型金融推進計画
西京銀行が果たすべき役割

- ◆事業再生支援(円滑化の出口戦略)
- ◆地域の基礎調査・研究の充実化
- ◆創造・シナジーの追求
- ◆外部機関との連携
- ◆地域社会との問題共有・協働
- ◆地域のナレッジ「点」→「線」→「面」への誘導
- ◆コーディネーター機能の充実化

継続的に地域の課題解決に向けた
サポートを実践してまいります。



- ◆平成24年度
- > 社内リソースの整理
- > 実施事業の選定
- > ニーズの把握・連携模索

- ◆平成25年度
- > 経営品質の向上
- > CRMの推進
- Cause-related marketing
- > オペレーション体制構築

- 平成26年度
- > 経営資源の還流
- > グローバル連携の実施
- > CRM収益モデルの確立



一人でも多くのお客さまに「さす¹が西京」のサービスを